

令和3年1月5日

各位

福岡県バイオ産業拠点推進会議事務局  
株式会社久留米リサーチ・パーク バイオ事業部

第104回バイオ研究・ビジネス最前線  
**講演会「再生医療等製品開発の現状と課題」**  
**～テムセルの開発から考える～**  
のご案内

拝啓 新春の候、貴社におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は当推進会議の事業運営に対しご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、今回は再生医療に関する講演会をご案内いたします。

講師はRM開発アドバイザー代表の毛利善一氏です。同氏はJCRファーマ株式会社にて間葉系幹細胞を用いた再生医療製品テムセルの臨床開発を主導されました。現在は、神戸医療産業都市スーパーバイザー、日本再生医療学会製品開発アドバイザーにも就かれています。

この機会に奮ってご参加いただきますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 開催日時 令和3年1月28日（木）14:00～15:30
2. 開催方法 Zoomによるオンライン
3. プログラム概要

時間	講師	
	所属	氏名
14:00～15:30	RM開発アドバイザー	代表 毛利善一氏
【内容】 再生医療は、iPS細胞や種々の細胞・組織を利用した、既存技術では治療困難な根本治療に路を拓くものとして大きな期待を集めている。2014年11月には規制改革も行われ、ヒト間葉系幹細胞製品「テムセルHS注」他3製品が製造販売承認を取得し、再生医療等製品産業化の機運が高まってきていることもあり、アカデミアも含めた研究開発が活発に行われている。しかしながら、生きた細胞からなる製品の有効性と安全性の評価は、従来の医療製品の臨床統計学的評価方法の単純な適用だけでは困難なことも多く、製造工程での品質管理と連動した細胞製剤の特性に応じた開発が重要と考えられる。 本セミナーでは、「テムセル」の開発経験を基に、細胞製品開発の現状と課題について、解説します。		

4. 定員 30名
5. 参加費 無料
6. 申込方法 ウェブ (<https://www.fbv.fukuoka.jp>)、FAX（参加申込書）でお申し込み下さい。
7. 参加申込みの後に、オンラインの参加案内をお送りします。
8. 通信料は参加者のご負担になります。本講演会の録画、録音、発表資料の複製等はお控え下さい。
9. お問合せ先 株式会社久留米リサーチ・パーク（TEL: 0942-37-6124） 担当:本多、安松

**F A X 0 9 4 2 - 3 7 - 6 3 6 7**

（上記番号に送付できないときは、0942-37-6118に送付をお願いします。）

株式会社久留米リサーチ・パーク バイオ事業部 安松宛て

**第104回バイオ研究・ビジネス最前線**

令和3年1月28日（木）14:00～15:30

**講演会「再生医療等製品開発の現状と課題」**

～テムセルの開発から考える～

## 参加申込書

会社名		
所在地	〒	
電話番号		
(申込代表者) メールアドレス		
	所属・役職	氏名
(申込代表者)		
個人情報取り扱いの同意（必須） <input type="checkbox"/> 同意します 本フォームにご記入いただいた情報については、本目的以外の転用は行いません。 なお、ご提供いただいた個人情報につきましては、下記のプライバシーポリシーに基づいて 取り扱います。個人情報の取扱いについて、同意の上、チェックをしてください。 株久留米リサーチ・パーク個人情報保護方針 <a href="https://www.krp.ktarn.or.jp/privacy-policy/">https://www.krp.ktarn.or.jp/privacy-policy/</a>		